

様似郷土館

「郷土学～様似の海を知る～」におけるトランクキット の幼児・低学年向け学習プログラムの新規開発と運営

実施期間：2020年4月20日（月）～2021年3月31日（水）



【事業の内容・目的】

- 減少している地元の海について学ぶ機会、そして実際に海にいるモノに触れる機会を有意義なものとしていくための『ツール』として平成30年度に様似の産業をテーマにしたトランクキット4種を製作、本事業ではそれらに同梱する「ワークシート」に、幼児・小学生低学年用学習プログラムを追加製作し、幅広い年代の子ども達が学習できるようにしました。
- トランクキット①に同梱する映像資料（タブレット形式）の作成し、フィールドワークで使用するほか総合的学習の発表活動や町外研修時などでの子どもたちが地元の産業についての紹介や発表を行う際の補助教材としての利用を目指して実施しました。

活動の様子

1. 既存トランクキットの改良による幼児・小学校低学年向けの地域の海の学習プログラムの新規構築と視覚教材の作成

【開催日時】2020年4月20日（月）～2021年3月31日（水）

【開催場所】様似郷土館・様似町中央公民館

【参加者数】15人

【活動内容・目的】

- 様似小学校と協働でトランクキット内の学習シートの幼児・小学生低学年用を新たに作成し、トランクキットに同梱しました。
- 様似小学校と協働でトランクキット①に同梱する映像資料を作成し、より視覚的に漁の様子を知ることができるようになること目標としました。



平成30年度に幼児～小学校低学年を対象とした学習シートの改良を行い、減少している地元の海について学ぶ機会、そして実際に海にいるモノに触れる機会を有意義なものとしていくためのより簡単にそして実際に海にいるモノに触れる機会を有意義なものとしていくための『ツール』としてトランクキット4種を小学校等と連携して制作しました。その後、運営を行うにつれて、幼児～小学校低学年には内容が難しいなど問題点が挙がってきました。そのため、幼児～小学校低学年が授業等で利用しやすいように小学校と協働でトランクキットに同梱するワークシートについて幼児～小学校低学年向けのものを新たに作成しました。

さらに、様似の海についての解説や昆布漁と鮭漁の様子や昆布漁師・鮭漁師のインタビューといった動画5種と簡単なクイズ、古写真データベース、図鑑等を作成しました。

これらをタブレットに収めて、トランクキットに同梱することにより、より視覚的に漁の様子を知ることができ、地元の水産業への興味、関心を持つことができるうえ、さらなる授業での活用も見込まれます。

活動の様子

2. 改良版トランクキットの実践運用

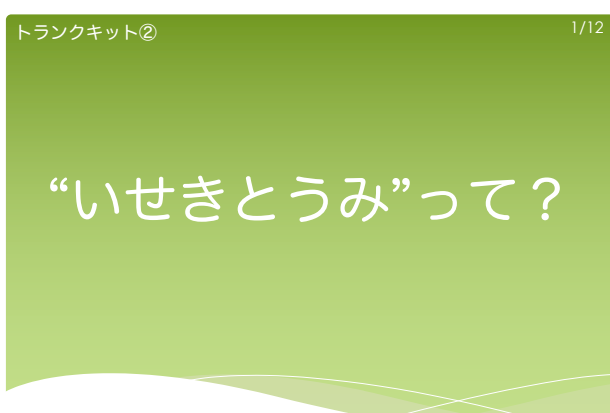
【開催日時】 2020年11月1日（月）～2021年3月31日（水）

【開催場所】 様似小学校

【参加者数】 50人（様似小学校教員1件20名・生徒利用1件30名）

【活動内容・目的】

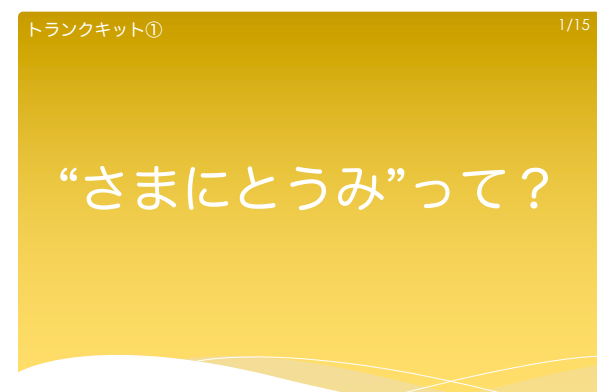
- 様似小学校で実際に運用して改善点を洗い出し、授業などで活用しやすいプログラムの構築を目的としました。



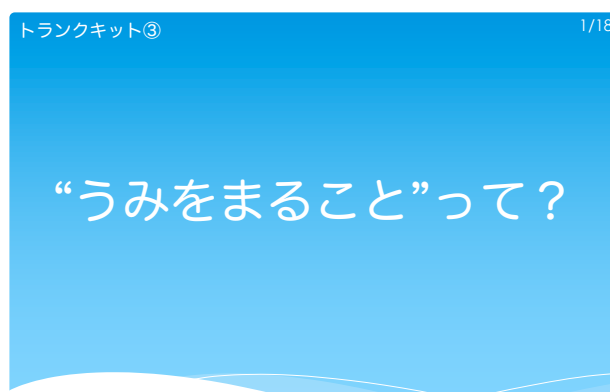
海の学びミュージアムサポート
Supported by THE NIPPON
IBIS FOUNDATION
本トランクキットは、船の科学館「海の学びミュージアムサポート」の支援を受けて製作いたしました。



海の学びミュージアムサポート
Supported by THE NIPPON
IBIS FOUNDATION
本トランクキットは、船の科学館「海の学びミュージアムサポート」の支援を受けて製作いたしました。



海の学びミュージアムサポート
Supported by THE NIPPON
IBIS FOUNDATION
本トランクキットは、船の科学館「海の学びミュージアムサポート」の支援を受けて製作いたしました。



海の学びミュージアムサポート
Supported by THE NIPPON
IBIS FOUNDATION
本トランクキットは、船の科学館「海の学びミュージアムサポート」の支援を受けて製作いたしました。

実際に運用し、トランクキット がどのような単元・時期で活用できるのかを検討してもらうことで、トランクキットの利用が促進されました。

また、運用により、「秋味（＝鮭）」などの方言の表し方や語句の表現、適正な情報量などの指摘事項について改善を加え、よりわかりやすくなるように改善を加えました。

【事業全体のまとめ】

既存のトランクキット に低学年用のワークシートの追加、動画タブレットを追加することによって幼児・低学年から中学生にわたった広い世代での学習に利用できるようになり、継続的でより深い海の学びを提供できるようになりました。

また、海の生き物や地元産業、考古学、ジオパークといった地域と海との密接な関わりについて視覚的・触覚的に理解することが可能となりました。

これらを通じて、様似町にとって『海』というものが、地域とどういった関わりを持っているのか、子ども達にわかりやすく伝え、これによって、海の大切さや未来に引き継ぐ重要性などを実感し、地域学習や環境学習の一層の推進が期待されます。

主な連携・協力先について

連携・協力先名称	連携・協力の内容
1. 様似小学校	低学年向けワークシート及び視聴覚教材の検討
2. 様似町役場産業課	視聴覚教材の検討

主な広報結果について

掲載媒体名	見出し、掲載日
1. 様似町 HP	様似郷土館より「海のトランクキットのリニューアル」のご紹介
2. アポイ岳ジオパーク Facebook	「海のトランクキットのリニューアル！！」

以上